

指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】 平成28年度

1 総則

指定管理者	公益財団法人守口市スポーツ振興事業団
事業期間	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日
管理体制	正規職員(常勤) 5名 臨時職員(非常勤) 8名 警備員 (外部委託)1名 清掃員 (外部委託)3名 フィットネスルームトレーナー (外部委託)5名
職員の勤務状況	守口市民体育館職員配置計画に基づき正規職員はシフト制により1日2交代で勤務、臨時職員は必要時のみ短時間勤務。

2 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	開館日	条例・協定に基づき適正に処理。	条例・協定に基づき適正に処理。
		休館日(毎月第1・第3水曜日)及び年末年始(12/29～1/3)を除く日		
	受付・案内	開館時間	業務に精通した職員配置により適正に対応。	利用者・来館者と良好な関係を築いている。
		適切な受付・案内業務の実施		
料金設定	体育館条例第7条、第13条、体育館条例施行規則第5条、第8条によるものとする	条例・協定に基づき適正に処理。	条例・協定に基づき適正に処理。	
広報・宣伝	①チラシ等の作成、配布 ②類似公共施設とのPR協力 ③ホームページの維持管理、作成業務	チラシ、ポスター等の作成、配布及びホームページを整備し、行事案内、貸館情報を積極的に発信するだけでなく、広くスポーツ活動への参加を呼びかけた。	当初予定事項を的確に実施するだけでなく、今年度は守口市民体育館館内ガイドの作成・配布や体育館見学会を実施、更なる体育館周知に努めた。	

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	(1)施設維持保全業務 (2)設備、施設の保守点検・管理業務	守口市民体育館保守点検実施状況報告書により適正に実施、加えて職員による樹木の剪定作業等経費の削減に努めた。	適切な清掃・保守点検業務を遂行し、大きなトラブル・苦情等は特に無かった。
	修繕	守口市が承認した予算(経常経費400万円、臨時経費486万円の合計886万円)の範囲内で実施する	平成28年度指定管理費修繕費執行状況のとおり。	施設・備品の軽微な修理・修繕は可能な限り職員において行い、専門的なものは予算内で適正に処理した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	平成28年度利用者 151,435人	フローア改修工事による休室により、19大会等が中止、開催日程や時間の変更を利用予定の団体と協議したが至らず、当初予定利用者数の11.4%の減となった。
	利用料金	体育館条例第7条、第13条、体育館条例施行規則第5条、第8条によるものとする 平成28年度予算額 40,000,000円	平成28年度利用料金決算額 34,586,620円(条例に基づく6ヶ月先までの入金額)	近年、高齢者(65歳以上)の利用が増え、利用率は同じでも利用料金(高齢者半額)は減少しており、加えて休室が重なり、当初予算に対し約14%弱の5,413,380円の減収となった。
	利用率	サービスの向上を図り、利用率の増加に努める	大体育室72% 小体育室86% 武道室83% 多目的室90% 会議室24%	大体育室で21%、小体育室で7%利用率が下がったが、休室期間を除く利用率は大体育室で89%、小体育室で94%となり、例年並の利用があった。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
自主事業	平成28年度事業報告書のとおり	創意工夫での事業実施	市民ニーズに応えるべく、幼児から高齢者までを対象としたスポーツ教室、講習会、大会等バラエティーにとんだ自主事業を展開し、市民のスポーツ振興に供した。 平成28年度自主事業のべ参加者約22,000人(受講者数4,092人)	11教室において、当初計画に対して休室の影響で大幅な減員、減収となった。HPによるPRやダイレクトメールの発送、無料体験等のキャンペーンや体育館見学会等の実施により回復を図ったが、至らなかった。しかし要介護にならないための特別レッスンでは2教室を増設して実施し、参加者からは高評価を受けた。フィットネスルームにおいては無料で実施しているサービスプログラムが非常に好評で、年々参加者が増加している。主催大会においてはソフトバレーボール大会が中止となったものの、ジュニアフットサル大会は成功裏に終了した。加えてグループ育成のため花見をしながらのウォーキングを実施、更に今年度から守口市にある地域スポーツクラブであるコアクラブへの活動助成にも着手、地域の子供のスポーツ活動育成を図った。
		事業実施財源の確保	市民が参加しやすいよう、できるだけ安価な料金価格を設定しつつ、実施財源の確保に努めたが、改修工事の影響も含み、大幅な減収となった。	市民の体育及びスポーツの振興を理念にする公益財団法人であることを念頭に、できるだけ安価で充実した内容の自主事業を開催した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
その他業務	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	①大阪市消防局による甲種防火管理講習会を受講し、防火管理に対する意識を高めた。 ②全国公益法人協会による財務等のセミナーに参加し、マイナンバー制度への知識を深めた。 ③公益財団法人日本体育施設協会主催の屋内施設管理士講習会に参加し、体育館等の施設管理に対する知識を高めた。	①関係機関が実施する講習会、研修会等への参加による職員研修 ②毎月の職員会議の実施 ③日誌、日報の回覧による情報共有
	個人情報保護	業務に関連して取得した個人情報に関する情報を適切に取り扱うこと	個人情報保護条例を遵守するだけでなく、事業団独自に個人情報保護方針並びに保護規程を作成、これらにより個人情報の適正な管理を行った。	個人情報保護に万全を期すことができた。
	情報公開	管理運営に係る情報の公開に関し、守口市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	事業団独自に情報公開規程を作成し、適正な措置を講じた。	市条例等や事業団情報公開規程を遵守することができた。
	事故等への対応	(1)あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行う (2)危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成、災害時対応訓練の実施	さまざまな事例に対応できるよう、緊急連絡網及び対応マニュアルを作成、また有事に備え年2回の消防訓練を実施。	フロア改修工事期間に、剣道教室に参加中の小学生が、塗料の臭気により体調不良を訴えた。幸い大事には至らなかったが、事後直ちに担当課に連絡し、共に事後処理にあたった。 今後も職員の啓発、訓練などにより素早い対応や事故防止に努める。

事業達成度評価 コメント	事業達成度評価
<p>自主事業においては当初計画していた参加者、参加料が改修工事の影響で大幅な減員・減収となったが、改修後の新しくなったフロアへの評価も高く、今後もホームページや関連サイトを利用したPRやダイレクトメールの発送、無料体験等のキャンペーンや体育館見学会等を実施することにより、回復を図っていきたい。加えて社会や市民のニーズに関して注意を払い、新規事業の開催や既存事業の中身の充実を図り、他方採算の合わない事業の取捨選択を検討し、事業開催にあたっての安定した財源の確保に努めたい。体育館の維持管理業務においては、条例及び規則等を遵守しながら、可能な限り業務委託を減らせるよう樹木剪定や軽微な修繕等は職員において実施、電球のLED化を推進するなど経費の削減を行い、適切な維持管理業務を遂行した。加えて守口市からの受託事業である介護予防運動教室並びに淀川河川敷運動広場の管理運営についても問題なく遂行できたと考える。</p>	<p>B</p>

2 施設のサービス水準

(2) 利用者満足度の分析・評価

利用者アンケート調査の結果

項目	実施結果等			分析
実施方法・回答者数	実施方法:直接配布及び回収 配布数:450 回答者数:363			
施設の清潔さについて	評価	今回	前回	清潔さを高めるため、今後も館内外の清掃に努めていく。
	満足	17%	15%	
	やや満足	25%	25%	
	普通	51%	54%	
	やや不満	6%	6%	
施設の快適性について	満足	18%	14%	施設・備品の老朽化に対する意見が増えている。可能な限り対応に努めていきたい。
	やや満足	26%	23%	
	普通	50%	60%	
	やや不満	5%	3%	
	不満	1%	0%	
職員について	満足	26%	23%	おおむね高評価をいただいているが、今後も市民とのふれあいを大切にしていきたい。
	やや満足	24%	21%	
	普通	46%	55%	
	やや不満	2%	1%	
	不満	2%	0%	
利用料金・利用時間について	満足	24%	21%	おおむね満足されている方が多いが、条例施行後かなりの歳月が経過し、今後の検討課題であると考えられる。
	やや満足	19.5%	19%	
	普通	50%	59%	
	やや不満	5.5%	1%	
	不満	1%	0%	

市民からの意見・要望等

主な意見・要望等	対応状況等(記載事項は守口市に連絡済です)
利用者からのご意見・ご希望に対しては可能な限り、迅速に対応した。	

利用者満足度評価コメント

各項目において、9割以上の方が「普通」以上とおおむね高評価をいただいている。これに奢ることなく、更に満足度を高めていきたい。他方、施設や器具・備品の老朽化に対する不満の意見が増えてきている。簡易な修繕等、職員においてできる事は可能な限り迅速な対応に努めてはいるが、予算措置を含めた対応を当局にも検討願いたい。今後も利用者の満足度を高めていくために職員一丸となり職務に邁進していきたいと考えている。

2 施設のサービス水準

(2) 収支状況の分析・評価

【収入の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	実績－予算	備考
委託料	指定管理料	27,500,000	27,500,000	0	守口市からの指定管理料
	修繕料	8,860,000	8,860,000	0	守口市からの修繕料
利用料金等	施設利用料	40,000,000	34,586,620	-5,413,380	守口市民体育館貸館利用料
	雑入	19,846,000	20,000,000	154,000	管理料補填金
収入合計		96,206,000	90,946,620	-5,259,380	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算－実績	備考
人件費	給与費	30,159,000	30,382,149	-223,149	職員給与
	福利厚生費	6,301,000	6,244,523	56,477	社会保険料等
	賃金等	1,250,000	1,910,244	-660,244	臨時職員賃金
事務費	印刷費	1,000	0	1,000	
	通信費	193,000	192,877	123	電話・郵便料
	保険料	200,000	199,600	400	施設賠償責任保険
	事務用品費	519,000	357,979	161,021	電球等消耗品
	賃借料	39,000	39,014	-14	コピー機他賃借料
管理費	業務委託費	18,726,000	17,103,691	1,622,309	清掃・警備業務等
	光熱水費	28,850,000	21,697,411	7,152,589	電気・ガス・水道料
	修繕費	8,860,000	8,851,872	8,128	施設・設備・備品修繕
	諸使用料	14,000	13,990	10	テレビ受信料
	雑費	2,000	0	2,000	寝具クリーニング等
物件費	備品購入費	87,000	0	87,000	
公租公課	租税公課	1,005,000	1,005,000	0	収入印紙・消費税
支出合計		96,206,000	87,998,350	8,207,650	

収支(実績ベース)

90,946,620 - 87,998,350 = 2,948,270

収支状況 コメント

収入については、休室の影響で、大幅な減収となった。
 支出については、電気料金契約先の変更やLED化推進による光熱水費(電気料金)及び休室に伴う業務が無くなったことによる執行額の減、その他「できることは職員で」をモットーに剪定作業や施設・備品の軽微な修繕等を職員で実施、業務委託費の削減を図り、支出を抑制することができた。